

【12月19日(金)開催】令和7年度横田地区市政懇談会要望等への回答

1 事前要望について

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
1	道路の舗装	以下の未舗装の道路を舗装してほしい。 ①太田地内の道路 ②狩集地内の道路	優先度と緊急度を考慮した上で、対応を検討して参ります。	建設課
2	側溝への蓋の設置	以下の地区の市道沿いの側溝に蓋を設置してほしい。 ①銭洞地内の市道山谷沢線および銭洞沢線 ②槻沢地内の市道槻沢猿楽線（法面の高い箇所を優先に）	優先度と緊急度を考慮した上で、対応を検討して参ります。	建設課
3	ガードレールの設置・交換	・ガードレールの設置・交換 堂の沢の道路脇にガードレールを設置してほしい。（ガードレールが途切れている区間） ・宝田地内の市道脇のガードレールが車の接触により変形している。交換をお願いしたい。	【ガードレールの設置について】 堂の沢につきまして、来年度以降になりますが、要望箇所における護岸の改修を検討しております。 その際にガードレールを設置いたします。 【宝田地内について】 宝田につきましては、レール自体は機能的に支障が無いと判断されますが、レールを止めるボルトが数本損失していることから、損失分のボルト締めをいたしました。	建設課
4	水路の土砂撤去	・堂の沢・太田地内に用水路を整備していただいたが、年々土砂の堆積が増える状況から撤去をお願いしたい。（これまで共同作業で対応したが、人的な作業では厳しい状況のため）	堆積している土砂につきましては、業者に撤去を依頼しております。 なお、現在実施している市道堂の沢1号線整備事業において、上流地点の市道脇の箇所土砂溜を計画しておりますので、整備後は現在と比較して作業しやすくなる予定です。	建設課
5	国道340号線への歩道の整備	・国道340号線・太田地内の屯所付近から竹駒町下壺地内まで区間に歩道を整備してほしい。	ご要望につきましては、これまで岩手県に対し毎年要望を行っております。 岩手県からは地権者から了承が得られず実現が困難な状態であると伺っております。	建設課
6	里山竹林保全の支援	・土地所有者が管理に手が届かず、里山竹林が藪の状態になっているところが多いので、竹の伐採に対する支援策を講じてほしい。	放置竹林の伐採等に関する支援につきましては、市の直接補助制度は現在ございませんが、国による「里山活性化による多面的機能発揮対策」制度の活用による竹林の整備が可能ですので、農林課へご相談ください。	農林課
7	気仙川左岸・右岸道路の改善	・国道340号線の金成橋から出口大橋までの区間の左岸は、安全性と利便性の確保から直線化してほしい。併せて、右岸側も産業振興や災害対応として改善してほしい。 ※左岸は現在の河川堤防を道路に整備してほしいとの趣旨	左岸側につきましては、本市でも要望の線形になれば良いと考え、今年7月に市道堂の沢1号線整備計画に伴う岩手県との協議の際に相談した経緯があります。 引き続き、機会を捉えながら、県に対して要望いたします。 また、右岸につきましては、岩手県における気仙川整備計画の動向を見極めながら、整備について検討いたします。	建設課
8	未舗装道路の改善	・銭洞地内の未舗装の道路に碎石を敷き、グレーダーによるならしをお願いしたい。	ご要望を受け、対応させていただきました。 このような要望につきましては、道路愛護会からいただければ、随時対応しておりますので、よろしく申し上げます。	建設課

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
9	防火水槽の設置	・銭洞地内の市道山谷沢線の上流域に消火栓および防火水槽を整備してほしい。（現在のものが老朽化しているため）	消火栓の設置には口径75mm以上の水道管が必要となりますが、銭洞地区の市道山谷沢線上流域に敷設されている水道管の口径は最大50mmであり、消火に必要な水量を確保できないため、新たな消火栓の設置は困難な状況にあります。 また、防火水槽につきましては、既存の施設を定期的に点検し、維持管理を行っているところであり、漏水等の不具合が確認された場合には、補修等の対応を行いながら機能維持に努めて参ります。	消防本部
10	石垣の補修	・黄金山地内・水天宮から釘の子へ抜ける市道の水天宮脇の石垣が崩落しそうになっているので補修してほしい。	来年度、補修いたします。	建設課
11	市道の路肩補修	・宇南沢地内の市道の路肩が雨で削られているので早期に補修をお願いしたい。（幅約50cm、延長約50m） （令和6年度にも要望済み）	岩手県において計画している砂防事業の計画に併せ、舗装等を整備したいと考えております。 それまでの間、損傷等が酷い箇所につきましては、土のう等による応急的な補修で対応いたしますのでご了承下さい。	建設課
12	市道のアスカーブ補修	・宇南沢地内の市道は、雨によるアスカーブ破壊により路肩が流出しているところが5か所ある。アスカーブ根元に常混合剤による流出防止をお願いしたい。	岩手県において計画している砂防事業の計画に併せ、舗装等を整備したいと考えております。 それまでの間、損傷等が酷い箇所につきましては、土のう等による応急的な補修で対応いたしますのでご了承下さい。	建設課
13	市道の再舗装	・宇南沢地内の市道は、アスファルトの亀裂が著しいため、再舗装をお願いしたい。	岩手県において計画している砂防事業の計画に併せ、舗装等を整備したいと考えております。	建設課
14	ため池の土砂撤去	・宇南沢のため池には土砂が堆積していて、水面から50cm位しか水が溜まっていない状態にある。今後、大雨による越水防止の観点から、早期に土砂を撤去してほしい。	岩手県が事業主体で、ため池改修工事を計画しており、工事に合わせて浚渫を実施する予定となっております。	農林課
15	道路脇法面の幹木の伐採	・市道袋沢平貝線から林道横田沢線の丁字路までの間の、法面から道路に被って生えている幹木を伐採して明るくしてほしい。	市道法面に生えている木につきましては、倒木の危険があるもの、及び通行に支障になるものについて伐採しております。 そのような樹木は、対応させていただきますが、明るくする目的だけでは対応できかねますので、ご了承下さい。	建設課
16	急勾配道路の土砂流れ対策（路面浸食対策）	・市道袋沢小通線の未舗装道路が、大雨が降ると土砂が流れてその都度敷砂利を補修しているので、舗装ではなく土砂が流れない工事をしてほしい。	側溝などの排水構造物も含めて、対策を検討いたします。	建設課

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
17	若者の雇用の場確保	・市内には若者が働ける場所が少ない。企業誘致などで働く場を確保してほしい。	<p>現在の企業誘致の主な取り組みとしましては、市の職員が地方への進出を検討されている首都圏などの企業様を訪問し、今後どのような地域での事業実施を検討されているかなどのお話を伺っています。</p> <p>また、お話しの中で、少しでも陸前高田市に関心を持っていただくために、本市の豊かな自然や、復興を通じて整備された新しいまちの環境など、陸前高田市ならではの「魅力」をお伝えしています。</p> <p>企業様が新たな地域で事業を始めるまでには、場所の検討から始まり、進出に要する費用の積算など様々な準備等、実際に進出するまでには長い時間が必要となります。</p> <p>すぐに結果が出るものではなくとも、陸前高田市の将来の発展にとって大変重要な取り組みと認識していることから、今後も企業訪問などの活動を続け、企業誘致につなげて参りたいと考えております。</p>	商工観光課
18	市道の路面補修 (11月10日追加)	・国道340号線から常光寺山門までの市道の路面がひび割れしている箇所があるので、補修してほしい。	来年度、補修いたします。	建設課
19	クマ出没対策 (11月18日追加)	クマ出没対策として、気仙川の河川敷に自生している雑木を伐採してほしい。特に保育園や小学校に近い、左岸の砂子田、久連坪地内を優先的に。 (国のクマ被害対策パッケージに基づいて)	対応を検討していただくよう、河川管理者である岩手県に要望活動を行って参ります。	農林課 建設課

2 事前要望に関連した追加の要望について

No.		事前要望に関連した追加要望等	市の回答	担当課
1		<p>木の伐採に関連して、要望項目15とも共通するが、夏は葉が生い茂って非常に暗くなる。なんとか対応できないか。</p>	<p>【建設課からの回答】 市道に限り、最大20万円を補助する整備に関連した補助制度があるため、適宜ご活用いただきたい。</p> <p>【農林課からの回答】 市の管理する林道であれば、具体的な場所をご要望いただければ適宜対応する。</p>	<p>建設課 農林課</p>
2		<p>南行地区における防火水槽について、防火水槽の改修・新設について以前に要望したがその後進捗はどうか。</p>	<p>防火水槽を埋設できる広さの土地や空間があるか、具体的な工事費用等がどれくらいになるのかといった要素を踏まえて引き続き検討を進めていく。</p>	<p>消防本部</p>
3		<p>鳥獣被害対策について、ここ最近の傾向として、イノシシによる農作物や田畑への被害が大きい。センサー等を購入するための補助金等について、市で設けているか。</p>	<p>ご指摘いただいたイノシシの被害については市でも認知している。 くくり罠の設置等順次対応しており、今後捕獲数を増やすことも検討している。 センサー等を購入するための補助金等については、いただいたご意見を踏まえて検討させていただきたい。</p>	<p>農林課</p>
4		<p>鳥獣被害対策については早急な対応をお願いしたい。つい先日は十数頭単位の群れを目撃した。</p>	<p>大きな問題であると捉えている。 具体的な対応方法について、検討させていただきたい。</p>	<p>農林課</p>

3 事前要望以外の追加の要望について

No.	追加要望等	市の回答	担当課
1	<p>市長公約に関連した市長の考えについて、市長が立候補時に掲げた3つの公約について当然達成されるのであろうが、その先に市長はどんな陸前高田市を想い描いているのか。どんな町としたいのか。</p>	<p>震災で被災してからの15年、かさ上げ工事や球場等の整備など、市ではハード面での取り組みに注力して参りました。</p> <p>しかし、市街地にはまだまだ空き地が多く、やるべきことも山積な状況となっております。</p> <p>農業や林業、漁業等の市の基幹産業をより効率化、発展化させる必要性があり、加えて、陸前高田市民だけではなく、大学等の学術機関をはじめとした外部の知恵を引き込んでいかなければなりません。</p> <p>また、前市長が掲げた福祉分野における考え方である「ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり」についても、他の市町村に負けない要素であると捉えていることから、人材の育成や教育分野への注力、若者への支援など、町を発展させる重要な土台であると考えております。</p>	企画政策課
3	<p>子どもについての話しがあったが、本当に子どもを守る気はあるのか。</p> <p>例えば、クマの出没情報が出た際、防災無線ではその情報が流れるが、具体的な動きがないように感じる。</p> <p>子どもは未来の宝であるという一方、予算がないと言って具体的な取り組みはしていない。</p> <p>父兄や祖父母は教育のプロフェッショナルであるため、協力していただき教育環境を整えるべきである。</p> <p>そうすれば自ずと子どもたちも帰ってくるのではないのか。</p> <p>我々は大人として子どもを守る責務がある以上、市に人を呼び込むことも企業を呼ぶことも大切であるが、今現在市にいる人間をどう守るかということを、最優先で考えるべきではないか。</p>	<p>クマ問題に限らず、ご要望いただいた様々な内容について地域として考えていただき、実際に動いていただいていることは市としても承知しております。</p> <p>素晴らしい取り組みであると捉えており、今現在市で対応可能な予算措置の範囲内で、必要な支援は行うこととしているため、地域住民の皆様が十分に満足できていない現状は理解しておりますが、市が施策を講じず何もしないと捉えられるのは本意ではございません。</p> <p>地域をながいしろにするつもりは全くなく、市ができて限りの最大限の取り組みを引き続き実施していきたいと考えております。</p>	企画政策課
4	<p>子ども110番について、昨年度市から子ども110番の調査協力依頼が来たが、回答したものの音沙汰がなく、1年ほどかかってようやくのぼり旗などが届いた。</p> <p>もっと早く対応いただければと思う。</p>	<p>市の対応状況について、把握のうえ改めて今後の対応について考えて参ります。</p>	まちづくり推進課
5	<p>スポーツ振興について、当市には様々な分野におけるスポーツ選手がいっぱいいるが、市として応援する雰囲気がないように感じる。</p> <p>もっとスポーツの町であるということをアピールしたいので、市全体で応援するような取り組みをお願いしたい。</p>	<p>非常に素晴らしいご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>陸前高田市の看板を背に活躍いただいている選手の方々に、市としてどのような応援ができるのか考えて参ります。</p> <p>地域の意見を踏まえて、陸前高田市をスポーツのまちへと発展させていきたいので、一緒に取り組んでいただきたいと思います。</p>	企画政策課 交流推進課

No.		追加要望等	市の回答	担当課
6		<p>芸術振興について、陸前高田市は震災以前芸術や文化のまちとして盛んだった。</p> <p>横田町にも、田崎飛鳥さんという素晴らしい方がおり、万博にも絵画を出展していた。</p> <p>そのほかにも画家として活躍されている方がたくさんいらっしゃるため、芸術振興の面についてもいろいろと考えていただきたい。</p>	<p>【市長・企画政策課から回答】</p> <p>万博における飛鳥さんの展示について、市が何もPRしていなかったという点については大変申し訳ございません。</p> <p>市の担当部局を明確にした上で、飛鳥さんを起用している株式会社ヘラルゴニーとも連携し、引き続き応援して参ります。</p> <p>【教育総務課から回答】</p> <p>芸術振興について、ご存じの通り当市は震災によって文化財に大きな被害を受け、これまでは主にハード面の整備を中心に復興事業に取り組んで参りました。</p> <p>地域コミュニティの維持のためにも、芸術分野の発展は重要であると捉えており、今後は各町における無形文化財の保護や発展に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>絵画についても、当市には素晴らしい作品を作り上げる方々がいらっしゃるの、美術館構想も踏まえて、何かしらの形で芸術や文化を振興する際の拠点となるような施設整備も検討して参ります。</p>	企画政策課 教育総務課
7		<p>中央大学との包括連携協定に関して、万博における飛鳥さんの展示を市長が見られなかったというのは大変残念に思う。</p> <p>その一方で、先日の中央大学との包括連携協定は素晴らしいことであると感じている。</p> <p>農業のフィールドワークを予定しているとのことだったが、具体的に何をやる予定なのか。</p>	<p>【市長回答】</p> <p>フィールドワークの具体的な内容については調整中です。</p> <p>冬は比較的暖かく、山、川、海という自然の要素を兼ね備えた当市の環境を活用して、様々なことに取り組んでいただきたいと考えております。</p> <p>個人的な思いとなりますが、稲刈りやリンゴの収穫などを経験していただきたいと考えております。</p>	企画政策課
8		<p>中央大学との包括連携協定は農業分野における結びつきが大きいように感じるが、官民学が一体となって取り組むべき事柄は漁業分野であると考えている。</p> <p>市の考えはどうか。</p>	<p>中央大学以外に、もう1つ大学との詳細を調整中です。</p> <p>現状では公にすることはできませんが、年明け頃から今年度内にかけて、皆さんにお知らせできるかと思われま</p> <p>す。</p> <p>漁業や水産分野等の専門的機関でもあるため、いただいたご要望について調整して参ります。</p>	企画政策課
9		<p>中央大学との連携前にグローバルキャンパスを活用した立教大学との連携が展開されていたが、その後どうか。</p>	<p>現在立教大学は市街地にある職業訓練高等学校内にサテライトキャンパスを移し、そちらを拠点として活動いただいている状況です。</p>	企画政策課